

新聞で紹介されました

【令和5年7月15日（土） 南日本新聞】

南きよくのお父さん
南きよくのしょうわき地にいるお父さんと、インターネットでむすんだ「南きよく教室」が6月7日に通山小学校でありました。

お父さんは64回目の南きよくちいきかんそくたいいんととして、きよ年の11月からおしごとをしています。多いときは100人くらいになるたいいんのおりよりを作るおしごとです。「しらせ」というふねに、1年ぶんのざいりようをつみこんだそうです。

南きよく教室は体いっかんに大きながめんがあつて、お父さんの元氣なかがうつると、なんだかなみだが出てきました。まい日おうちでインターネットでおはなししているのにふしぎでしたね。

ぶあついでアをあけるとまつ暗で、雪とつよいかぜがビュービューふぶいていました。また、カップラーメンをそとにおいていたら、こおつてしまいました。

学校のみんなのまえでおはなしをしているお父さんは、かっこいいでしたね。

(志布志市)



7月15日（土）南日本新聞「若い目」に [] の [] さんの作文が掲載されました。

南極の昭和基地でお仕事をされているお父さんと学校でテレビ電話をつなぎ、お父さんが、学校のみんなに南極の様子を教えてくださいましたね。

遠く離れているけれど、今日は、お父さんのお話なども聞けて、とてもよかったですね。

南極でお仕事をがんばっているかっこいいお父さんです。 [] さんもお父さんに負けないように、勉強や運動を頑張りましょうね。



